

～アフリカをもっと身近に アフリカにもっとワクワクする～

大阪大学のみなさんへ from MISIA × JICA



2019年8月28日～30日の3日間、横浜で
TICAD7（アフリカ開発会議）が開催されます。

この機会を捉え長年アフリカで、特に子どもたちの
支援を続けてきた歌手のMISIAとJICAによる
コラボレーション企画が実現しました。

地球の未来を最前線で担っていく皆さん、
わたしたちのメッセージをぜひ聞いてください。

講演者： MISIA（ミーシャ）

1998年に「つつみ込むように…」でデビュー。日本のみならずアジアを代表する歌手。
社会貢献活動にも積極的で、一般財団法人mudef 理事として10年以上アフリカの子どもたちの教育支援に尽力。
2019年TICAD7名誉大使に就任し、アフリカをテーマにした初の絵本「ハートのレオナ」を執筆。

日時

6月25日(火) 18:00～20:00

場所

吹田キャンパス 银杏会館 3階
(阪急電鉄・三和銀行ホール)

- 18:00 オープニング：工学研究科 教授 木多道宏
18:05 SSIの理念と取組み：SSI長・経済学研究科 教授 堂目卓生
18:15 JICA TICAD7に向けて～JICAのアフリカへの取り組み
18:35 MISIA 絵本「ハートのレオナ」から伝えたいアフリカへの思い
19:45 クロージング：SSI副長・人間科学研究科 教授 栗本英世

主催

●JICA（ジャイカ）：独立行政法人国際協力機構。政府開発援助（ODA）
実施機関の1つ。開発途上地域等の経済、社会の発展と国際協力の促進に
寄与することを目的としている

●一般財団法人mudef（ミューデフ）：様々なアーティストや著名人が集い、
音楽とアートの力でよりよい社会の実現を目指す団体。MISIAも理事を務め、
アフリカの子どもたちの支援を含めた様々な活動を展開している

共催

●大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ（SSI）

●SSI協力プロジェクト：アフリカの非正規市街地をフィールドとした持続型
都市社会モデルの構築 プロジェクトリーダー 工学研究科 教授 木多道宏

